

## 第4章 計画の推進に向けて

### 1 連携と協働による推進

計画を推進するにあたっては、学校をはじめとした教育関係者はもとより、家庭と地域、行政が密な連携を図っていくことが重要です。

こうしたことから、市民一人ひとりの教育に関する意識を高め、学校・家庭・地域が、本市が目指す「光っ子」の具体的な「すがた」を共有するため、計画内容について広く周知するとともに、教育に関する様々な情報の積極的な発信を行います。また、それぞれが適切な役割と責任を果たすことで、「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光っ子』の育成」を図ります。

行政としては、教育委員会だけではなく、子ども家庭課、健康増進課、地域づくり推進課など市長部局の関係課とも連携を図り、施策の横断的かつ総合的な推進を図ります。

### 2 進行管理

本計画を効果的かつ着実に実施するには、計画に掲げた施策や主な取組みについて、定期的に進行状況の点検と評価を行う必要があります。

施策の点検・評価については、PDCA\*サイクル（Plan：計画 → Do：実施 → Check：点検・評価 → Action：改善）に基づいて行い、本計画に示す目標値の達成状況などを基準に、必要な改善策を検討して新たな施策に結び付け、実効性のある計画の推進に努めます。